

Display Cabinet

ご使用になる前に _____ **JP**

Before Using This Unit _____ **GB**

Avant d'utiliser cet appareil _____ **FR**

Antes de utilizar esta unidad _____ **ES**


Vor Verwendung dieses Geräts _____ **DE**

Prima di usare l'apparecchio _____ **IT**

Bu Üniteyi Kullanmadan Önce _____ **TR**

ZRD-C12A/ZRD-C15A
ZRD-B12A/ZRD-B15A

お買い上げいただきありがとうございます。

 **警告** 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この「ご使用になる前に」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。
この「ご使用になる前に」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

注意事項をよくお読みください。

定期点検を実施する

長期間安全に使用していただくために、定期点検を実施することをおすすめします。点検の内容や費用については、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

故障したら使用を中止する

ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。

警告表示の意味

「ご使用になる前に」および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる可能性があります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電



注意

行為を禁止する記号



禁止

行為を指示する記号



指示



下記の注意を守らないと、
火災や感電により死亡や大けがに
つながることがあります。



指示

設置は専門の工事業者に依頼する

設置については、必ずお買い上げ店またはソニーの業務用商品相談窓口にご相談ください。

壁面や天井などへの設置は、本機と取り付け金具を含む重量に充分耐えられる強度があることをお確かめください。十分な強度がないと、落下して、大けがの原因となります。また、1年に一度は、取り付けがゆるんでないことを点検してください。



禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置・使用しない

上記のような場所に設置すると、火災や感電の原因となります。取扱説明書に記されている仕様条件以外の環境での使用は、火災や感電の原因となります。



指示

不安定な場所に設置しない

次のような場所に設置すると、倒れたり落ちたりして、けがの原因となることがあります。

- ・ぐらついた台の上
- ・傾いたところ
- ・振動や衝撃のかかる場所

また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。



指示

電力容量を満足する電源ケーブル、指定された接続ケーブルを使う

電力容量を満足する電源ケーブル、この取扱説明書に記されている接続ケーブルを使わないと、火災や故障の原因となることがあります。



注意

AC電源出力の接続時は許容値を超えない

AC電源出力端子に機器を接続する際は許容値を超えないようにしてください。



注意

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- ・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- ・重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- ・熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- ・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
- ・ラックマウントするとき、レールにはさみ込まない。

万一、電源コードが傷んだら、ソニーのサービス担当者に交換をご依頼ください。



注意

電源コードのプラグ及びコネクターは突き当たるまで差し込む

真っ直ぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。



禁止

外装を外さない、改造しない

外装を外したり、改造したりすると、感電の原因となります。内部の調整や設定及び点検を行う必要がある場合は、必ずサービストレーニングを受けた技術者にご依頼ください。

注意

下記の注意を守らないと、
けがをしたり**周辺の商品に損害**を
与えることがあります。



注意

シャープエッジには素手で触れない

この製品の表面パネルの端面や角には鋭利なエッジが露出しており、手を触れるとけがをするおそれがあります。また、製品の破損の原因となるおそれがあります。



指示

表示された電源電圧で使用する

製品の表示と異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。



禁止

水のある場所に設置しない

水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の原因となることがあります。

雨天や降雪中、海岸や水辺での使用は特にご注意ください。



注意

通気孔をふさがない

通気孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- ・ 壁から 10 cm 以上離して設置する。
- ・ 密閉された狭い場所に押し込めない。
- ・ 毛足の長い敷物（じゅうたんや布団など）の上に設置しない。
- ・ 布などで包まない。
- ・ あお向けや横倒し、逆さまにしない。



指示

安全アースを接続する

安全アースを接続しないと、感電の原因となることがあります。

次の方法でアースを接続してください。

- ・ 電源コンセントが 3 極の場合
3 極の電源コードを使用することで安全アースが接続されます。
- ・ 電源コンセントが 2 極の場合
3 極→2 極変換プラグを使用し、変換プラグから出ているアース線を建物に備えられているアース端子に接続してください。

安全アースを取り付けることができない場合は、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。



注意

コード類は正しく配置する

電源コードや接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。

充分注意して接続・配置してください。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。



禁止

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。



指示

定期的に内部の掃除を依頼する

長い間、掃除をしないと内部にホコリがたまり、火災や感電の原因となることがあります。1年に一度は、内部の掃除をお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。（有料）

特に、湿気の多くなる梅雨の前に掃除をすると、より効果的です。



指示

保守点検は専門の工事業者に依頼する

保守点検は専門知識を持った工事関係者以外には作業をしないでください。

火災、感電、器物の落下によるけがの原因となります。

その他の安全上のご注意

警告

設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けるか、使用中に、容易に抜き差しできる、機器に近いコンセントに電源プラグを接続してください。万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切るか、電源プラグを抜いてください。

注意

安全のために、周辺機器を接続する際は、過大電圧を持つ可能性があるコネクターを以下のポートに接続しないでください。

- ・キャビネット入力端子(RJ-45)
- ・キャビネット出力端子(RJ-45)

重要

機銘板は、製品上の以下の位置に貼付されています。

- ・後面

機器を周辺機器に接続するために使用されるすべてのインターフェースケーブルは、EMC規格に適合し、輻射妨害による誤動作を防ぐためにシールドタイプのケーブルを使用してください。ケーブルが供給される場合は、必ずこの目的のために使用してください。

警告

本装置を住宅環境で使用すると無線障害を引き起こす可能性があります。



このシンボルは、機器に付属の文書に重要な操作および保守（サービス）の指示があることをユーザーに警告することを目的としています。

この機器は子供がいる可能性のある場所での使用には適していません。

警告

アースの接続は、必ず電源プラグを電源コンセントへ接続する前に行ってください。アースの接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

注意

日本国内で使用する電源コードセットは、電気用品安全法で定める基準を満足した承認品が要求されます。本機に付属、または推奨の電源コードセットをご使用ください。本機に電源コードセットが付属されている場合、その電源コードセットは、他の機器には使用しないでください。

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

本機は「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品」です。

使用上のご注意

結露について

本機を寒いところから急に暖かいところに持ち込んだときなど、機器表面や内部に水滴がつくことがあります。これを結露といいます。結露が起きたときは電源を切り、結露がなくなるまで放置し、結露がなくなってからご使用ください。結露時のご使用は機器の故障の原因となる場合があります。

セキュリティについて

- ・通信を行う機器でセキュリティ対策を行わなかった結果、または、通信仕様上の、やむを得ない事情により、データ漏洩等、セキュリティ上の問題が発生した場合、弊社ではそれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。
- ・使用環境によってはネットワーク上の意図せぬ第三者から製品にアクセスされる可能性があります。本機をネットワークに接続する際には、セキュアなネットワークであることをご確認の上ご使用ください。
- ・本機はメンテナンスをネットワーク経由で実現するための機能が備わっています。お客様の同意の上、メンテナンスを行う場合があります。
- ・セキュリティの面から、製品をネットワークに接続してご使用になる際は、ブラウザでコントロール画面にアクセスし、アクセス制限設定を工場出荷時の設定値から変更して設定することを強く推奨します。
また、パスワードには他人に推測されにくく、十分な長さのある文字列を設定して厳重に保管することを推奨します。
- ・設定作業中または設定作業後のブラウザで他のサイトを閲覧しないでください。ブラウザにログインした状態が残りますので、意図しない第三者の使用や悪意のあるプログラムの実行を防ぐために、設定作業が完了したら必ずブラウザを終了してください。
- ・本製品のネットワークへの接続には、ルーターやファイアウォールなどの保護機能を通して接続をしてください。このような接続をしない場合、セキュリティ上の問題が生じる可能性があります。

3D 映像の視聴・表示に関するご注意

⚠ 注意

- ・3D 映像をご覧になる以外には3D メガネを使用しないでください。

- ・3D 映像の視聴中に目の疲労、疲れ、気分が悪くなるなどの不快な症状が出る場合があります。
3D 映像を視聴するときは、定期的に休憩をとることが望ましく、必要な休憩の長さや頻度は表示するコンテンツや見る方の体調などによって異なります。
3D 映像を視聴している方に不快な症状が出たときは、回復するまで3D 映像の視聴をやめていただき、必要に応じて医師への相談を推奨することをご検討ください。
なお、お子さま(特に6歳未満の子)の視覚は発達段階にあります。
お子さまが上記注意点を守れているかを大人の方が監督できるようにしてください。
コンテンツの想定より近い距離で視聴した場合、上記の疲労などがより強く表れる場合があります。
表示コンテンツの長さや内容、表示間隔の配慮や注意書きの掲示などの対策をご検討ください。
- ・大人のかたの監視がない場合、お子様だけの視聴とならないようにご配慮ください。

3D 映像表示時の環境に関するご注意

一部の蛍光灯やLED電球などのもので、3Dメガネを使用した場合に、ちらつきや閃光が見える場合があります。このちらつきや閃光によって、非常にまれに、けいれん発作や失神などの光感受性発作の症状が出る場合があります。今までにけいれん発作や失神の症状が出たことがない方でも、このちらつきや閃光によってけいれん発作や失神の症状が出る場合もあります。3Dメガネを使用する際には、これらの照明(光源)を点灯しないようにしてください。この旨を設置や保守点検の作業を依頼する工事業者にお伝えください。

医療機器への影響に関するご注意

ディスプレイキャビネットは強力な磁石を使用しています。設置、保守点検作業時に触れる面では磁束密度が300mT以上となりえる場所があります。除細動器、ペースメーカー、水頭症治療用圧可変式シャントなどの医療機器に重大な影響を与える恐れがあります。これらの医療機器をご使用の方を、設置や保守点検などの作業を行っている場所や、ディスプレイキャビネットを保管している場所に近づけないようにしてください。視聴する面からも漏れ磁束があり、これらの医療機器をご使用の方がディスプレイキャビネットに近づくと影響をうける恐れがあります。設置状況などに応じて注意書きの掲示などの対策をご検討ください。

この旨を設置や保守点検の作業を依頼する工事業者にお伝えください。

映像酔い・ふらつきに関するご注意

表示コンテンツ、ディスプレイサイズ、視聴場所（距離）によっては、ふらつきや吐き気など映像酔いの症状が出る場合があります。

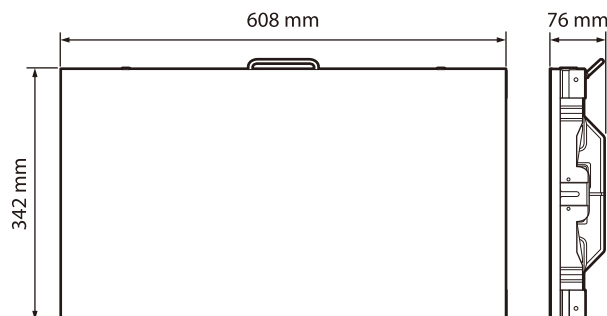
映像酔いの症状は視聴中や視聴直後より、ある程度時間が経ってからより強く出る場合もあります。注意書きの掲示などの対策をご検討ください。

また映像の広い部分の同一方向への動きなどによってふらつきを誘発する場合もあり得るので、階段、エスカレーターや踊り場などふらついたりした場合に危険が想定される場所から見える場所に設置される場合は、表示コンテンツ、設置場所（方向）などに充分配慮して運営・設置してください。

- ・お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- ・本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、一切の責任を負いかねます。

主な仕様

解像度	ZRD-C12A/ZRD-B12A : 480 ドット（水平）×270 ライン（垂直） ZRD-C15A/ZRD-B15A : 384 ドット（水平）×216 ライン（垂直）
LED 画素ピッチ	ZRD-C12A/ZRD-B12A : 1.2 mm ZRD-C15A/ZRD-B15A : 1.5 mm
外形寸法	608 mm×342 mm×76 mm （幅／高さ／奥行き）



質量	約 9.5 kg
入出力	AC 電源入力端子 (1) AC 電源出力端子 (1) キャビネット入力端子 (RJ-45) (1) キャビネット出力端子 (RJ-45) (1)
電源	入力：AC 100 V ~ 240 V、50/60 Hz、 8.0 A 出力：AC 100 V ~ 240 V、50/60 Hz、 6.0 A
動作条件	温度 0℃ ~ 40℃ 湿度 20% ~ 80%（結露のないこと）
保存・輸送条件	温度 - 20℃ ~ + 60℃ 湿度 20% ~ 80%（結露のないこと）
付属品	カムロック (4) ご使用になる前に (1)

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

Before operating the unit, please read this manual thoroughly and retain it for future reference.

When using the product, do not use it for purposes other than those described in the instruction manual.

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture. To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

WARNING

This apparatus must be earthed.

WARNING

When installing the unit, incorporate a readily accessible disconnect device in the fixed wiring, or connect the power plug to an easily accessible socket-outlet near the unit. If a fault should occur during operation of the unit, operate the disconnect device to switch the power supply off, or disconnect the power plug.

CAUTION

For safety, do not connect the connector for peripheral device wiring that might have excessive voltage to the following port:

- Cabinet input connector (RJ-45)
- Cabinet output connector (RJ-45)

WARNING

1. Use the approved Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug with earthing-contacts that conforms to the safety regulations of each country/region if applicable.
2. Use the Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug conforming to the proper ratings (Voltage, Ampere).

If you have questions on the use of the above Power Cord / Appliance Connector / Plug, please consult a qualified service personnel.

IMPORTANT

The nameplate is located in the following location on the unit.

- Rear

For the customers in the U.S.A.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

All interface cables used to connect the equipment to peripherals must be shielded type to comply with EMC standard(s) and to prevent undesired operation due to radiated emissions. When cables are supplied, always use them for this purpose.

If you have any questions about this product, you may call:

Sony Customer Information Service Center 1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>

Supplier's Declaration of Conformity

Trade Name	: SONY
Model	: ZRD-C12A/ZRD-C15A ZRD-B12A/ZRD-B15A
Responsible party	: Sony Electronics Inc.
Address	: 16535 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number	: 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

For the customers in Canada

CAN ICES-3 (A)/NMB-3(A)

WARNING

Operation of this equipment in a residential environment could cause radio interference.

For the customers in Europe

This apparatus shall not be used in the residential area.



This symbol is intended to alert the user to the presence of important operating and maintenance (servicing) instructions in the literature accompanying the appliance.

This equipment is not suitable for use in locations where children are likely to be present.

For kundene i Norge

Dette utstyret kan kobles til et IT-strømfordelingssystem.

For the customers in the U.S.A.

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit <http://www.sony.com/psa/warranty> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

For the customers in Canada

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit <http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

For the customers in Europe

Sony Professional Solutions Europe - Standard Warranty and Exceptions on Standard Warranty. Please visit <https://pro.sony/support-services/primesupport/support-professional-solutions-europe-standard-product-warranty> for important information and complete terms and conditions.

For the customers in Korea

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit <http://bpeng.sony.co.kr/handler/BPAS-Start> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

Precautions

Condensation

If the unit is suddenly taken from a cold to a warm location, or if ambient temperature suddenly rises, moisture may form on the outer surface of the unit and/or inside of the unit. This is known as condensation. If condensation occurs, turn off the unit and wait until the condensation clears before operating the unit. Operating the unit while condensation is present may damage the unit.

Security

- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND RESULTING FROM A FAILURE TO IMPLEMENT PROPER SECURITY MEASURES ON TRANSMISSION DEVICES, UNAVOIDABLE DATA LEAKS RESULTING FROM TRANSMISSION SPECIFICATIONS, OR SECURITY PROBLEMS OF ANY KIND.
- Depending on the operating environment, unauthorized third parties on the network may be able to access the unit. When connecting the unit to the network, be sure to confirm that the network is protected securely.
- This unit is equipped with a maintenance function performed via a network. Maintenance may be performed with your consent.
- From a safety standpoint, when using the unit connected with the network, it is strongly recommended to access the Control window via a Web browser and change the access limitation settings from the factory preset values. Also, it is recommended that you set a password with a sufficiently long character string that is hard to guess by others, and that you store it safely.
- Do not browse any other website in the Web browser while making settings or after making settings. Since the login status remains in the Web browser, close the Web browser when you complete the settings to prevent unauthorized third parties from using the unit or harmful programs from running.
- When connecting this product to a network, connect via a system that provides a protection function, such as a router or firewall. If connected without such protection, security issues may occur.

Do not touch the sharp edges with your bare hands

This product is sharp on the edges as well as on the corner of the panel surface. You may injure your hands if you touch them. This may also cause damage to this product.

Precautions on viewing and displaying 3D images

- Do not use the 3D glasses other than for watching 3D images.
- While watching 3D images, a viewer may experience unpleasant symptoms such as eye fatigue, tiredness, and feeling sick. When watching 3D images, it is recommended to take breaks periodically. The length and frequency of the necessary breaks will vary depending on the content being displayed and the physical condition of the viewer. If the viewer watching 3D images experiences any unpleasant symptoms, stop watching 3D images until the viewer recovers, and consider recommending that the viewer consults a doctor if necessary. Note that the vision of children (especially those under 6 years old) is still in the developmental stage. Adults should supervise their children to ensure that they are following the above precautions. If the content is watched at a closer distance than expected, the fatigue and other effects described above may be severer. Take measures such as considering the length, content, and interval of the displayed content, and posting of warning signs.
- Not for viewing by children without proper adult supervision.

Precautions on the environment when displaying 3D images

Flickering or flashing under some fluorescent or LED lighting, etc.
When the viewer uses the 3D glasses and watch the 3D images under some fluorescent or LED lighting, etc., flickering or flashing lights may be observed.
This flickering or flashing may trigger epileptic seizures or blackouts (photosensitivity) in a very small percentage of individuals.

If the viewer experiences such flickering or flashing, IMMEDIATELY take off the 3D glasses and stop watching the 3D images.

This flickering or flashing may trigger previously undetected epileptic symptoms or seizures in persons who have no history of prior seizures or epilepsy.

If the viewer experiences any of the following health symptoms while using the 3D glasses, IMMEDIATELY take off the 3D glasses and stop watching the 3D images and consider recommending that the viewer consults a doctor before resuming: dizziness, altered vision, eye or muscle twitches, loss of awareness, disorientation, seizures, or any involuntary movement or convulsion.

Do not turn on these lights (light sources) when using 3D glasses.

Be sure to inform the contractor who undertakes the installation or maintenance work about these effects.

Precautions regarding the effect on medical devices

The display cabinet uses strong magnets. There are areas where the magnetic flux density is likely to be 300 mT or more on the surface that is touched during installation or maintenance work. This may seriously affect medical devices such as defibrillators, pacemakers, and programmable shunt valves for hydrocephalus treatment. Keep users of these medical devices away from areas where installation and maintenance work is being performed or where display cabinets are stored.

There is also magnetic flux leakage from the viewing surface, which may affect users of these medical devices when they approach the display cabinet.

Take measures such as posting warning signs depending on the installation conditions. Be sure to inform the contractor who undertakes the installation or maintenance work about these effects.

Precautions on visually induced motion sickness (VIMS) and postural instability

Depending on the displayed content, display size, and viewing location (distance), a viewer may experience VIMS symptoms such as postural instability or nausea.

The symptoms of VIMS may be severer after some time rather than during or immediately after viewing. Take measures such as posting warning signs.

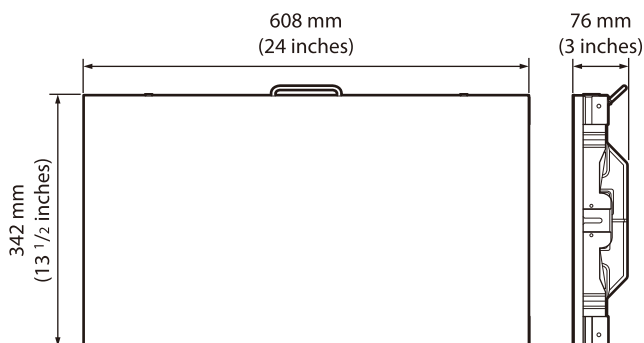
Furthermore, the movement in one direction in a wide part of the image may induce postural instability. Pay close attention to the displayed contents and installation location (direction) when installing the product in a position where it can be seen from stairs, escalators, landings, or other places that are considered dangerous when posture is unstable.

Notes

- Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR CLAIMS OF ANY KIND MADE BY USERS OF THIS UNIT OR MADE BY THIRD PARTIES.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR THE TERMINATION OR DISCONTINUATION OF ANY SERVICES RELATED TO THIS UNIT THAT MAY RESULT DUE TO CIRCUMSTANCES OF ANY KIND.

Specifications

Resolution	ZRD-C12A/ZRD-B12A: H 480 dots × V 270 lines ZRD-C15A/ZRD-B15A: H 384 dots × V 216 lines
LED pixel pitch	ZRD-C12A/ZRD-B12A: 1.2 mm (¹ / ₁₆ inches) ZRD-C15A/ZRD-B15A: 1.5 mm (¹ / ₁₆ inches)
Dimensions	608 × 342 × 76 mm (24 × 13 ¹ / ₂ × 3 inches) (W/H/D)



Mass	Approx. 9.5 kg (20 lb. 15 oz.)
Input/Output	AC power input connector (1) AC power output connector (1) Cabinet input connector (RJ-45) (1) Cabinet output connector (RJ-45) (1)
Power	Input: AC 100 V to 240 V, 50/60 Hz, 8.0 A Output: AC 100 V to 240 V, 50/60 Hz, 6.0 A
Operating conditions	Temperature 0 °C to 40 °C (32 °F to 104 °F) Humidity 20% to 80% (no condensation)
Storage and transport conditions	Temperature -20 °C to +60 °C (-4 °F to +140 °F) Humidity 20% to 80% (no condensation)
Accessories supplied	Cam lock (4) Before Using This Unit (1)

Design and specifications are subject to change without notice.

Avant d'utiliser l'appareil, veuillez lire attentivement ce manuel et le conserver pour future référence.

N'utilisez pas ce produit à des fins autres que celles décrites dans le manuel d'instructions.

AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Afin d'écartier tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

AVERTISSEMENT

Cet appareil doit être relié à la terre.

AVERTISSEMENT

Lors de l'installation de l'appareil, incorporer un dispositif de coupure dans le câblage fixe ou brancher la fiche d'alimentation dans une prise murale facilement accessible proche de l'appareil. En cas de problème lors du fonctionnement de l'appareil, enclencher le dispositif de coupure d'alimentation ou débrancher la fiche d'alimentation.

ATTENTION

Par mesure de sécurité, ne raccordez pas le connecteur pour le câblage de périphériques pouvant avoir une tension excessive au port suivant :

- Connecteur d'entrée du module d'affichage (RJ-45)
- Connecteur de sortie du module d'affichage (RJ-45)

AVERTISSEMENT

1. Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des contacts de mise à la terre conformes à la réglementation de sécurité locale/régionale applicable.
2. Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des caractéristiques nominales (tension, ampérage) appropriées.

Pour toute question sur l'utilisation du cordon d'alimentation/fiche femelle/fiche mâle ci-dessus, consultez un technicien du service après-vente qualifié.

IMPORTANT

La plaque signalétique se situe à l'endroit suivant sur l'appareil.

- Arrière

Tous les câbles d'interface permettant de raccorder l'équipement aux périphériques doivent être de type blindé afin de respecter la(les) directive(s) CEM et empêcher une opération non désirée dû aux émissions rayonnées. Quand les câbles sont fournis, utilisez-les toujours à cet effet.

Pour les clients au Canada

CAN ICES-3 (A)/NMB-3(A)

AVERTISSEMENT

L'utilisation de cet appareil dans un environnement domestique risque de provoquer des interférences radio.

Pour les clients en Europe

Ne pas utiliser cet appareil dans une zone résidentielle.



Le symbole avertit l'utilisateur de la présence d'importantes instructions concernant le fonctionnement et la maintenance (entretien) dans la documentation qui accompagne l'appareil.

Cet équipement ne convient pas pour une utilisation dans des endroits où se trouvent des enfants.

Pour les clients au Canada

GARANTIE LIMITÉE DE SONY - Rendez-vous sur <http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty> pour obtenir les informations importantes et l'ensemble des termes et conditions de la garantie limitée de Sony applicable à ce produit.

Précautions

Condensation

Si l'appareil est soudainement déplacé d'un endroit froid à un endroit chaud, ou si la température ambiante augmente brusquement, de l'humidité peut se former sur la surface externe de l'appareil et/ou à l'intérieur de l'appareil. Ce phénomène est connu sous le nom de condensation. Si de la condensation se produit, mettez l'appareil hors tension et patientez le temps que la condensation disparaisse avant d'utiliser l'appareil. L'utilisation de l'appareil avec de la condensation pourrait endommager l'appareil.

Sécurité

- **Sony ne peut être tenue responsable de tout dommage, de quelque nature que ce soit, résultant d'une incapacité à mettre en place des mesures de sécurité adaptées pour les dispositifs de transmission, de fuites de données inévitables dues aux spécifications de transmission ou de tout autre problème de sécurité.**
- Selon l'environnement d'exploitation, il est possible que des tiers non autorisés sur le réseau puissent accéder à l'appareil. Avant de connecter l'appareil au réseau, vérifiez que le réseau est bien protégé.
- Cette unité est équipée d'une fonction de maintenance exécutée via un réseau. La maintenance peut être exécutée avec votre consentement.
- Pour des raisons de sécurité, lors de l'utilisation de cet appareil connecté au réseau, il est fortement recommandé d'accéder à la fenêtre de commande via un navigateur Web et de modifier la limitation d'accès des valeurs d'usine pré-réglées.
Il est recommandé de définir un mot de passe avec une chaîne de caractères suffisamment longue, difficile à deviner par les autres, et de le stocker en toute sécurité.
- Ne consultez aucun autre site Web dans le navigateur Web pendant ou après la configuration. Étant donné que l'état de connexion est conservé dans le navigateur Web, fermez ce dernier lorsque la configuration est terminée pour empêcher tout tiers non autorisé

d'utiliser l'appareil ou d'exécuter des programmes malveillants.

- Lorsque vous connectez ce produit à un réseau, connectez-le via un système fournissant une fonction de protection, tel qu'un routeur ou un pare-feu. Si vous vous connectez sans cette protection, des problèmes de sécurité pourraient survenir.

Ne touchez pas les bords tranchants à mains nues

Ce produit est tranchant sur les bords ainsi que sur le coin de la surface du panneau. Vous pouvez vous blesser les mains si vous touchez ces parties. Faire cela peut également endommager ce produit.

Précautions à propos de l'affichage et de la visualisation d'images 3D

- Ne portez pas les lunettes 3D pour regarder autre chose que des images 3D.
- Lorsqu'il regarde des images 3D, un utilisateur peut ressentir des symptômes désagréables, tels qu'une fatigue oculaire, un sentiment de fatigue générale ou des nausées.
Lors du visionnage d'images 3D, il est recommandé de faire des pauses de temps à autre. La durée et la fréquence des pauses nécessaires peuvent varier d'un individu à l'autre selon son état de santé et le contenu visionné. Si l'utilisateur regardant des images 3D ressent des symptômes désagréables, il est impératif qu'il cesse de regarder des images 3D jusqu'à complète récupération. Il est recommandé de consulter un médecin, le cas échéant.
Notez que la vision des enfants (notamment ceux de moins de 6 ans) est encore en cours de développement.
Les adultes doivent surveiller leurs enfants pour s'assurer qu'ils respectent les précautions mentionnées ci-dessus.
Si le contenu visionné est vu de trop près, la fatigue oculaire et les autres effets précédemment décrits peuvent être plus graves. Prenez les mesures qui s'imposent : par exemple, tenez compte de la durée, du contenu et de l'intervalle entre deux visionnages, et affichez un panneau d'avertissement.
- Non destiné au visionnage par des enfants sans surveillance d'un adulte.

Précautions à propos de l'environnement de l'affichage d'images 3D

Une lumière clignotante ou scintillante en cas d'éclairage par des ampoules fluorescentes ou LED, etc.

Lorsque l'utilisateur utilise les lunettes 3D et visionne des images 3D, en cas d'éclairage par des ampoules fluorescentes ou LED, une lumière clignotante ou scintillante peut être observée.

Cette lumière clignotante ou scintillante peut déclencher des crises épileptiques ou des évanouissements (photosensibilité) chez un très faible pourcentage de personnes.

Si l'utilisateur perçoit cette lumière clignotante ou scintillante, retirez IMMÉDIATEMENT les lunettes 3D et cessez de visionner les images 3D.

Cette lumière clignotante ou scintillante peut déclencher des symptômes épileptiques ou des évanouissements non détectés précédemment chez des personnes n'ayant aucun antécédent de convulsions ou d'épilepsie.

Si l'utilisateur ressent l'un des symptômes suivants lors de l'utilisation des lunettes 3D, retirez IMMÉDIATEMENT les lunettes 3D et cessez de visionner les images 3D : étourdissement, altération de la vision, spasmes oculaires ou musculaires, perte de conscience, désorientation, convulsions ou tout mouvement ou convulsion involontaire. Il est recommandé de consulter un médecin avant de reprendre le visionnage.

N'allumez pas de telles ampoules (sources lumineuses) lors de l'utilisation de lunettes 3D. Veillez à informer le sous-traitant qui entreprend l'installation ou la maintenance de tels effets.

Précautions à propos des effets sur les appareils médicaux

Le panneau d'affichage utilise des aimants puissants.

Dans certaines zones, la densité du flux magnétique peut atteindre 300 mT voire plus au niveau de la surface touchée au cours de l'installation ou de la maintenance.

Cela peut perturber sérieusement les appareils médicaux tels que des défibrillateurs, des pacemakers et des valves de dérivation programmables traitant l'hydrocéphalie.

Tenez les porteurs de pareils appareils médicaux éloignés du lieu de stockage des panneaux d'affichage ou en cas d'opérations d'installation et de maintenance.

La surface d'affichage laisse également s'échapper un champ magnétique qui peut affecter les porteurs d'appareils médicaux s'ils s'approchent du panneau d'affichage.

Prenez les mesures nécessaires en affichant, par exemple, des panneaux d'avertissement signalant les conditions d'installation.

Veillez à informer le sous-traitant qui entreprend l'installation ou la maintenance de tels effets.

Précautions sur les illusions de mouvement relatif et le risque d'instabilité posturale

Selon le contenu affiché, la taille de l'affichage, l'emplacement (distance) de la visualisation, un utilisateur peut ressentir des symptômes d'illusion de mouvement relatif entraînant une instabilité posturale ou un état nauséux.

Les symptômes d'illusion de mouvement relatif peuvent être plus graves au bout d'un certain temps que pendant ou immédiatement après le visionnage. Prenez les mesures qui s'imposent en affichant, par exemple, des panneaux d'avertissement.

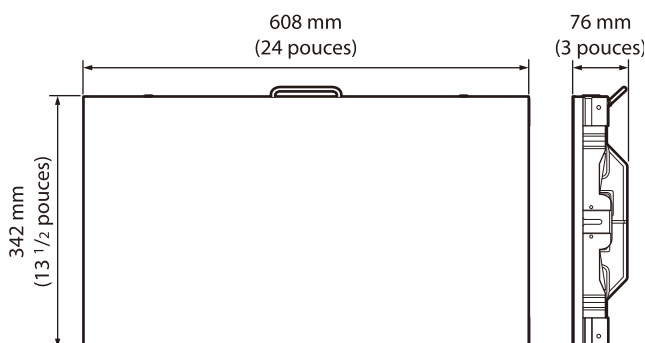
Par ailleurs, le mouvement dans une direction dans une grande partie de l'image peut induire une instabilité posturale. Prêtez attention au contenu affiché et au lieu (direction) où le produit est installé s'il est visible depuis des escaliers, des escalators, des paliers ou d'autres lieux susceptibles d'être dangereux en cas de posture instable.

Remarques

- Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.
- Sony n'assumera pas de responsabilité pour les réclamations, quelle qu'elles soient, effectuées par les utilisateurs de cet appareil ou par des tierces parties.
- Sony n'assumera pas de responsabilité pour la cessation ou l'interruption de tout service lié à cet appareil, résultant de quelque circonstance que ce soit.

Spécifications

Résolution	ZRD-C12A/ZRD-B12A : H 480 points × V 270 lignes ZRD-C15A/ZRD-B15A : H 384 points × V 216 lignes
Pas de pixel LED	ZRD-C12A/ZRD-B12A : 1,2 mm ($1/16$ pouces) ZRD-C15A/ZRD-B15A : 1,5 mm ($1/16$ pouces)
Dimensions	608 × 342 × 76 mm (24 × 13 $1/2$ × 3 pouces) (L/H/P)



Masse	Environ 9,5 kg (20 lb. 15 oz.)
Entrée/Sortie	Connecteur d'entrée d'alimentation secteur (1) Connecteur de sortie d'alimentation secteur (1) Connecteur d'entrée du module d'affichage (RJ-45) (1) Connecteur de sortie du module d'affichage (RJ-45) (1)
Alimentation	Entrée : 100 V à 240 V CA, 50/60 Hz, 8,0 A Sortie : 100 V à 240 V CA, 50/60 Hz, 6,0 A
Conditions de fonctionnement	Température 0 °C à 40 °C (32 °F à 104 °F) Humidité 20 % à 80 % (sans condensation)
Conditions de stockage et de transport	Température -20 °C à +60 °C (-4 °F à +140 °F) Humidité 20 % à 80 % (sans condensation)
Accessoires fournis	Verrou à came (4) Avant d'utiliser cet appareil (1)

Conception et spécifications sujettes à modification sans préavis.

Antes de poner en funcionamiento la unidad, lea detenidamente este manual y consérvelo para referencias futuras.

Al utilizar el producto, no lo use con finalidades distintas de las especificadas en el Manual de instrucciones.

ADVERTENCIA

Para reducir el riesgo de incendio o electrocución, no exponga este aparato a la lluvia ni a la humedad.

Para evitar descargas eléctricas, no abra el aparato. Solicite asistencia técnica únicamente a personal especializado.

ADVERTENCIA

Este aparato debe conectarse a tierra.

ADVERTENCIA

Al instalar la unidad, incluya un dispositivo de desconexión fácilmente accesible en el cableado fijo, o conecte el enchufe de alimentación a una toma de corriente fácilmente accesible cerca de la unidad. Si se produce una anomalía durante el funcionamiento de la unidad, accione el dispositivo de desconexión para desactivar la alimentación o desconecte el enchufe de alimentación.

PRECAUCIÓN

Por razones de seguridad, no conecte el conector de los cables de dispositivos periféricos que puedan tener demasiado voltaje en el siguiente puerto:

- Conector de entrada de armario (RJ-45)
- Conector de salida de armario (RJ-45)

ADVERTENCIA

1. Utilice un cable de alimentación (cable de alimentación de 3 hilos)/conector/enchufe del aparato recomendado con toma de tierra y que cumpla con la normativa de seguridad de cada país/región, si procede.
2. Utilice un cable de alimentación (cable de alimentación de 3 hilos)/conector/enchufe del aparato que cumpla con los valores nominales correspondientes en cuanto a tensión y amperaje.

Si tiene alguna duda sobre el uso del cable de alimentación/conector/enchufe del aparato, consulte a un técnico de servicio cualificado.

IMPORTANTE

La placa de características está situada en la siguiente ubicación de la unidad.

- Parte trasero

Todos los cables de interfaz utilizados para conectar el equipo a los periféricos deben ser de tipo blindado para cumplir con los estándares de CEM y para evitar un funcionamiento no deseado debido a las emisiones irradiadas. Cuando se suministren cables, utilícelos siempre para este fin.

ADVERTENCIA

El uso de este equipo en un entorno residencial podría causar interferencias radioeléctricas.

Para los clientes de Europa

Este dispositivo no debe utilizarse en zonas residenciales.



Este símbolo tiene como objetivo alertar al usuario de la presencia de instrucciones importantes de funcionamiento y mantenimiento (servicio) que acompañan al aparato.

Este equipo no debe utilizarse en lugares donde haya niños.

Precauciones

Condensación

Si la unidad se lleva de repente de un lugar frío a uno cálido o si la temperatura ambiente sufre un aumento repentino, es posible que se acumule humedad en la superficie exterior o interior de la unidad. Este fenómeno se conoce como condensación. Si se produce condensación, apague la unidad y espere a que se evapore antes de ponerla en marcha. No la utilice en ese estado, ya que podría dañarla.

Seguridad

- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO DEBIDOS A LA OMISIÓN DE LAS MEDIDAS DE SEGURIDAD ADECUADAS EN DISPOSITIVOS DE TRANSMISIÓN, FUGAS DE DATOS INEVITABLES DERIVADAS DE LAS ESPECIFICACIONES DE TRANSMISIÓN O PROBLEMAS DE SEGURIDAD DE CUALQUIER TIPO.
- En función del entorno operativo, es posible que terceros no autorizados en la red puedan acceder a la unidad. Al conectar la unidad a la red, confirme siempre que la red está correctamente protegida.
- Esta unidad incorpora una función de mantenimiento en red. El mantenimiento puede llevarse a cabo con su consentimiento.
- Desde el punto de vista de la seguridad, al utilizar la unidad conectada a la red, se recomienda encarecidamente acceder a la ventana de control a través de un navegador web y modificar la limitación de acceso de los valores predeterminados de fábrica. Asimismo, se recomienda establecer una contraseña con una cadena de caracteres suficientemente larga, que sea difícil de adivinar por los demás, y que deberá guardar de forma segura.
- No visite otros sitios web con el navegador web mientras ajuste la configuración o justo después. El navegador web recuerda los ajustes de inicio de sesión, por lo que debe cerrarlo al completar la configuración para evitar que terceros no autorizados utilicen la unidad o evitar la instalación de programas maliciosos.
- Cuando conecte este producto a una red, conéctelo mediante un sistema con función de protección como, por ejemplo, un router o un

firewall. Si se conecta sin dicha protección, pueden producirse problemas de seguridad.

No toque los bordes afilados con las manos desnudas

Los bordes y la esquina de la superficie del panel de este producto son afilados. Si los toca podría cortarse. Además, podría provocar daños en el producto.

Precauciones relativas a la visualización de imágenes en 3D

- Utilice las gafas 3D únicamente para ver imágenes en 3D.
- Al ver imágenes en 3D, el espectador puede notar síntomas desagradables, como fatiga ocular, cansancio o mareo. Al ver imágenes en 3D, se recomienda realizar pausas cada cierto tiempo. La longitud y la frecuencia de las pausas variarán según el contenido reproducido y el estado físico del espectador. Si el espectador que ve imágenes en 3D experimenta síntomas desagradables, debe dejar de ver las imágenes en 3D hasta recuperarse y tal vez sea recomendable que consulte con un médico si es necesario. Tenga en cuenta que, en el caso de los niños (especialmente los niños menores de 6 años), la visión todavía se está desarrollando. Un adulto debe supervisar siempre a los niños para garantizar que estén cumpliendo las precauciones anteriores. Si el contenido se visualiza a una distancia inferior a la recomendable, la fatiga y los demás efectos descritos pueden ser más graves. Adopte medidas, como valorar la duración, el contenido y el intervalo de visualización y también incluir señales de advertencia.
- Visualización no permitida a niños sin supervisión de adultos.

Precauciones relativas al entorno durante la visualización de imágenes en 3D

Parpadeos o destellos bajo la luz de determinados fluorescentes o bombillas LED, etc. Cuando el espectador utiliza las gafas 3D para ver imágenes 3D bajo la luz de determinados

fluorescentes o bombillas LED, etc. pueden observarse parpadeos o destellos.

Los parpadeos o los destellos pueden provocar ataques epilépticos o pérdidas de visión (fotosensibilidad) en un pequeño porcentaje de personas.

Si el espectador observa estos parpadeos o destellos, debe dejar de usar INMEDIATAMENTE las gafas 3D y de ver imágenes en 3D.

Estos parpadeos o destellos pueden provocar síntomas epilépticos o ataques nunca antes detectados en personas sin un historial previo de ataques o epilepsia.

Si el espectador experimenta alguno de los siguientes síntomas médicos mientras usa las gafas 3D debe dejar de usar INMEDIATAMENTE las gafas 3D y de ver imágenes en 3D y consultar con un médico antes de volver a hacerlo: mareo, alteraciones en la visión, espasmos en los ojos o los músculos, pérdida de conciencia, desorientación, ataques o cualquier otro movimiento involuntario o convulsión.

No active estas luces (fuentes de luz) al utilizar gafas 3D.

Asegúrese de informar al proveedor responsable de la instalación o el mantenimiento acerca de estos efectos.

Precauciones relativas a los efectos en dispositivos médicos

El chasis de visualización modular utiliza imanes de gran potencia.

En algunas zonas la densidad del flujo magnético puede ser de 300 mT o más en las superficies de contacto durante las tareas de instalación o mantenimiento.

Esto puede tener efectos adversos en dispositivos médicos como desfibriladores, marcapasos o válvulas de derivación programables para el tratamiento de la hidrocefalia.

Mantenga a los usuarios de estos dispositivos médicos alejados de zonas en las que se estén realizando tareas de instalación o mantenimiento o en las que se guarden chasis de visualización modulares.

También hay fugas de flujo magnético de la superficie de visualización que pueden afectar a los usuarios de estos dispositivos médicos cuando se acercan al chasis de visualización modular.

Adopte medidas como colgar señales de advertencia, según las condiciones de instalación.

Asegúrese de informar al proveedor responsable de la instalación o el mantenimiento acerca de estos efectos.

Precauciones relativas al mareo por movimiento de origen visual (VIMS) y la inestabilidad postural

En función del contenido reproducido, el tamaño de visualización y la posición de visualización (distancia), puede que un espectador experimente síntomas de VIMS, como inestabilidad postural o náuseas.

Los síntomas del VIMS pueden ser más graves al cabo de un rato que en el momento de la visualización o inmediatamente después. Adopte precauciones, como por ejemplo colgar señales de advertencia.

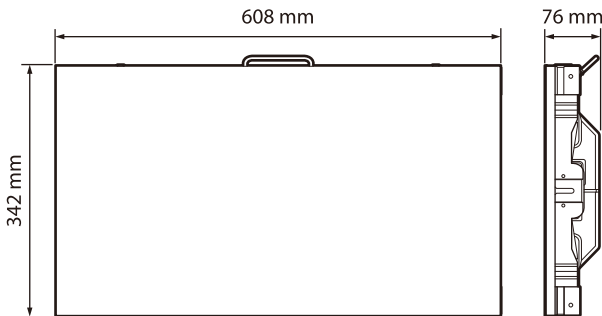
Además, el movimiento en una misma dirección de una parte longitudinal de la imagen puede provocar inestabilidad postural. Fíjese bien en los contenidos reproducidos y la posición de instalación (dirección) al instalar el producto en una posición en la que pueda verse desde escaleras, escaleras mecánicas, amarres u otros lugares en los que una postura inestable pueda resultar peligrosa.

Notas

- Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarlo. SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR RECLAMACIONES DE NINGÚN TIPO REALIZADAS POR USUARIOS DE ESTA UNIDAD O POR TERCEROS.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE DE LA FINALIZACIÓN NI DE LA INTERRUPCIÓN, POR LA CIRCUNSTANCIA QUE FUERA, DE CUALQUIER SERVICIO RELACIONADO CON ESTA UNIDAD.

Especificaciones

Resolución	ZRD-C12A/ZRD-B12A: H 480 puntos × V 270 líneas ZRD-C15A/ZRD-B15A: H 384 puntos × V 216 líneas
Distancia entre píxeles LED	ZRD-C12A/ZRD-B12A: 1,2 mm ZRD-C15A/ZRD-B15A: 1,5 mm
Dimensiones	608 × 342 × 76 mm (An/Al/Pr)



Peso	Aprox. 9,5 kg
Entrada/salida	Conector de entrada de alimentación de CA (1) Conector de salida de alimentación de CA (1) Conector de entrada de armario (RJ-45) (1) Conector de salida de armario (RJ-45) (1)
Alimentación	Entrada: de 100 V a 240 V CA, 50/60 Hz, 8,0 A Salida: de 100 V a 240 V CA, 50/60 Hz, 6,0 A
Condiciones de funcionamiento	Temperatura De 0 °C a 40 °C Humedad Del 20% al 80% (sin condensación)
Condiciones de almacenamiento y transporte	Temperatura De -20 °C a +60 °C Humedad Del 20% al 80% (sin condensación)
Accesorios incluidos	Cerradura de leva (4) Antes de utilizar esta unidad (1)

El diseño y las especificaciones están sujetos a modificaciones sin previo aviso.

Bitte lesen Sie dieses Handbuch vor der Benutzung des Geräts sorgfältig durch und bewahren Sie es zum späteren Nachschlagen auf.

Verwenden Sie das Produkt ausschließlich zu den in dieser Anleitung beschriebenen Zwecken.

WARNUNG

Um die Gefahr von Bränden oder elektrischen Schlägen zu verringern, darf dieses Gerät nicht Regen oder Feuchtigkeit ausgesetzt werden. Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

WARNUNG

Dieses Gerät muss geerdet werden.

WARNUNG

Beim Einbau des Geräts ist daher im Festkabel ein leicht zugänglicher Unterbrecher einzufügen, oder der Netzstecker muss mit einer in der Nähe des Geräts befindlichen, leicht zugänglichen Wandsteckdose verbunden werden. Wenn während des Betriebs eine Funktionsstörung auftritt, ist der Unterbrecher zu betätigen bzw. der Netzstecker abzuziehen, damit die Stromversorgung zum Gerät unterbrochen wird.

VORSICHT

Aus Sicherheitsgründen nicht mit einem Peripheriegerät-Anschluss verbinden, der zu starke Spannung für die nachstehende Buchse haben könnte:

- Gehäuseeingang (RJ-45)
- Gehäuseausgang (RJ-45)

WARNUNG

1. Verwenden Sie ein geprüftes Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen geprüften Geräteanschluss/einen geprüften Stecker mit Schutzkontakten entsprechend den Sicherheitsvorschriften, die im betreffenden Land/der betreffenden Region gelten.
2. Verwenden Sie ein Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen Geräteanschluss/einen Stecker mit den geeigneten Anschlusswerten (Volt, Ampere).

Wenn Sie Fragen zur Verwendung von Netzkabel/ Geräteanschluss/Stecker haben, wenden Sie sich bitte an qualifiziertes Kundendienstpersonal.

WICHTIG

Das Namensschild befindet sich an der folgenden Stelle des Gerätes:

- Rückseite

Alle zum Verbinden der Ausrüstung mit Peripheriegeräten verwendeten Kabel müssen geschirmt sein, um die EMV-Vorschrift(en) zu erfüllen und unerwünschtes Verhalten aufgrund von Störstrahlungen zu verhindern. Werden Kabel mitgeliefert, sind diese stets für diesen Zweck zu verwenden.

WARNUNG

Der Betrieb dieses Geräts in Wohnbereichen kann Funkstörungen verursachen.

Für Kunden in Europa

Dieser Apparat darf nicht im Wohnbereich verwendet werden.



Das Symbol ist dafür vorgesehen, den Benutzer auf wichtige Betriebs- und Wartungshinweise in der Dokumentation zur Anwendung aufmerksam zu machen.

Das Gerät ist nicht für den Gebrauch in Umgebungen geeignet, in denen sich Kinder aufhalten.

Vorsichtsmaßnahmen

Kondensation

Wenn das Gerät aus einer kalten Umgebung in einen warmen Raum gebracht wird oder die Umgebungstemperatur schnell ansteigt, kann sich auf der Oberfläche des Geräts bzw. im Inneren des Geräts Feuchtigkeit ansammeln (Kondensation). Schalten Sie in diesem Fall das Gerät aus, und warten Sie, bis die Kondensation verdunstet ist, ehe Sie das Gerät verwenden. Die Verwendung des Gerätes bei gebildetem Kondenswasser kann zu Beschädigungen führen.

Sicherheit

- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART DURCH UNTERLASSENE GEEIGNETE SICHERHEITSMASSNAHMEN AN ÜBERTRAGUNGSGERÄTEN, DURCH UNVERMEIDBARE DATENPREISGABE AUFGRUND DER ÜBERTRAGUNGSSPEZIFIKATIONEN ODER DURCH SICHERHEITSPROBLEME JEDLICHER ART ÜBERNEHMEN.
- Je nach Betriebsumgebung können unbefugte Dritte im Netzwerk unter Umständen auf dieses Gerät zugreifen. Achten Sie beim Verbinden des Geräts mit dem Netzwerk darauf, dass das Netzwerk gut abgesichert ist.
- Dieses Gerät ist mit einer Wartungsfunktion ausgestattet, die über ein Netzwerk durchgeführt wird. Die Wartung kann mit Ihrer Zustimmung durchgeführt werden.
- Vom Sicherheitsstandpunkt sollten Sie unbedingt über einen Webbrowser auf das Steuerfenster zugreifen und die werkseitig eingestellten Werte für die Zugriffseinschränkung ändern, wenn das Gerät mit dem Netzwerk verbunden ist. Außerdem wird empfohlen, ein Passwort mit einer ausreichend langen, für andere schwer zu erratenden Zeichenkette zu setzen und sicher aufzubewahren.
- Rufen Sie keine andere Website im Webbrowser auf, während Sie Einstellungen vornehmen oder nachdem Sie Einstellungen vorgenommen haben. Da der Anmeldestatus beim Webbrowser gespeichert bleibt, schließen Sie den Webbrowser, wenn Sie die Einstellungen abgeschlossen haben, um zu verhindern, dass

unautorisierte Dritte das Gerät nutzen oder schädliche Programme ausführen.

- Schließen Sie dieses Produkt beim Verbinden mit einem Netzwerk über ein System an, das eine Schutzfunktion bietet, wie etwa ein Router oder eine Firewall. Andernfalls können Sicherheitsprobleme auftreten.

Berühren Sie die scharfen Kanten nicht mit bloßen Händen

Die Kanten des Produkts sowie die Ecke der Feldfläche sind scharf. Wenn Sie sie berühren, können Sie sich die Hände verletzen. Dies kann auch zu Schäden am Produkt führen.

Sicherheitsmaßnahmen zum Anschauen von 3D-Bildern

- Verwenden Sie die 3D-Brille zu keinem anderen Zweck als zum Betrachten von 3D-Videobildern.
- Beim Anschauen von 3D-Bildern verspürt der Betrachter unter Umständen unangenehme Symptome wie Überlastung der Augen, Müdigkeit oder Übelkeit. Beim Anschauen von 3D-Bildern empfiehlt es sich, regelmäßig eine Pause zu machen. Länge und Häufigkeit der erforderlichen Pausen variieren je nach dem angezeigten Inhalt und der körperlichen Fitness des Betrachters. Wenn der Betrachter von 3D-Bildern Unwohlsein verspürt, zeigen Sie keine 3D-Bilder mehr, bis sich der Betrachter erholt, und empfehlen Sie dem Betrachter gegebenenfalls, einen Arzt aufzusuchen. Beachten Sie, dass sich das Sehvermögen von Kindern (insbesondere unter 6 Jahren) noch in der Entwicklung befindet. Erwachsene sollten Kinder beaufsichtigen und darauf achten, dass sie die obigen Sicherheitsmaßnahmen befolgen. Wenn die Inhalte aus zu kurzer Entfernung angeschaut werden, können sich die oben beschriebenen Müdigkeits- und andere Symptome noch verstärken. Berücksichtigen Sie also Länge, Inhalt und Dauer der angezeigten Inhalte und stellen Sie gegebenenfalls Warnhinweise auf.
- Nicht geeignet für Kinder ohne angemessene Aufsicht durch Erwachsene.

DE

Sicherheitsmaßnahmen zur Umgebung beim Anschauen von 3D-Bildern

Flimmern oder Flackern im Licht bestimmter Leuchtstoffröhren oder LED-Leuchten o. Ä. Beim Anschauen von 3D-Bildern mit der 3D-Brille im Licht bestimmter Leuchtstoffröhren oder LED-Leuchten ist möglicherweise ein Flimmern oder Flackern zu bemerken.

Bei einigen wenigen Menschen kann dieses Flimmern bzw. Flackern einen epileptischen Anfall auslösen oder zu einer Ohnmacht führen (Lichtempfindlichkeit).

Wenn der Betrachter ein solches Flimmern oder Flackern bemerkt, ist die 3D-Brille SOFORT abzunehmen und es dürfen keine 3D-Bilder mehr betrachtet werden.

Dieses Flimmern oder Flackern kann selbst bei Personen, die noch nie zuvor an Anfallkrankheiten oder epileptischen Anfällen gelitten haben, unerwartet epileptische Symptome oder Anfälle auslösen.

Sollten bei der Nutzung der 3D-Brille folgende gesundheitlichen Beschwerden auftreten, ist die 3D-Brille SOFORT abzunehmen und es dürfen keine 3D-Bilder mehr betrachtet werden.

Empfehlen Sie dem Betrachter bei folgenden Symptomen, einen Arzt aufzusuchen: Schwindel, Sehstörungen, Augen- oder Muskelzuckungen, Bewusstseinsverlust, Desorientierung, Anfälle, unwillkürliche Bewegungen oder Krämpfe.

Schalten Sie solche Lichtquellen bei Nutzung von 3D-Brillen also nicht ein.

Informieren Sie unbedingt auch den Auftragnehmer, der mit den Installations- oder Wartungsarbeiten betraut wurde, über diese Auswirkungen.

Sicherheitsmaßnahmen hinsichtlich der Beeinträchtigung von Medizinprodukten

Die Display-Einheit nutzt starke Magneten. In manchen Bereichen beträgt die magnetische Flussdichte wahrscheinlich mindestens 300 mT, wenn bei Installations- oder Wartungsarbeiten Oberflächen berührt werden.

Dadurch können Medizinprodukte wie Defibrillatoren, Herzschrittmacher und programmierbare Shuntventile zur Behandlung von Hydrozephalus schwerwiegend beeinträchtigt werden.

Halten Sie Personen, die solche Medizinprodukte nutzen, von Bereichen fern, in denen Installations-

und Wartungsarbeiten ausgeführt oder Display-Einheiten aufbewahrt werden.

An der Anzeigefläche kann auch magnetischer Streufluss auftreten, der Nutzer von Medizinprodukten gegebenenfalls beeinträchtigt, wenn sie sich der Display-Einheit nähern.

Ergreifen Sie je nach den Installationsbedingungen Maßnahmen wie das Aufstellen von Warnhinweisen.

Informieren Sie unbedingt auch den Auftragnehmer, der mit den Installations- oder Wartungsarbeiten betraut wurde, über diese Auswirkungen.

Sicherheitsmaßnahmen zu VIMS (visuell ausgelöste Übelkeit) und posturaler Instabilität

Je nach angezeigten Inhalten, Display-Größe und Betrachtungsposition (Abstand) kann ein Betrachter VIMS-Symptome wie posturale Instabilität und Übelkeit verspüren.

Solche VIMS-Symptome sind nach einer gewissen Zeit möglicherweise noch schwerwiegender als während oder unmittelbar nach dem Betrachten der Inhalte. Ergreifen Sie Maßnahmen wie das Aufstellen von Warnhinweisen.

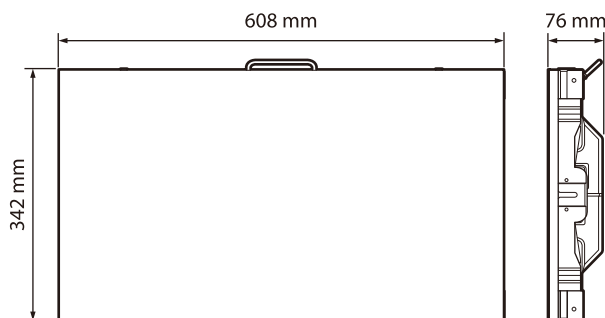
Zudem kann die Verschiebung in eine Richtung in einem großen Bildbereich posturale Instabilität verursachen. Achten Sie genau auf die angezeigten Inhalte und die Installationsposition (Ausrichtung), wenn das Produkt an einem Ort installiert wird, an dem es von Treppen, Rolltreppen, Absätzen oder anderen bei posturaler Instabilität potenziell gefährlichen Stellen aus eingesehen werden kann.

Hinweise

- Bestätigen Sie vor dem Gebrauch immer, dass das Gerät richtig arbeitet. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON VERLUST VON AKTUELLEN ODER ERWARTETEN PROFITEN DURCH FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER AUS JEDWELCHEM ANDEREN GRUND, ENTWEDER WÄHREND DER GARANTIEFRIST ODER NACH ABLAUF DER GARANTIEFRIST, ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR ANSPRÜCHE JEDER ART VON DEN BENUTZERN DIESES GERÄTS ODER VON DRITTER SEITE ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR DIE BEENDIGUNG ODER EINSTELLUNG VON DIENSTLEISTUNGEN BEZÜGLICH DIESES GERÄTS GLEICH AUS WELCHEM GRUND ÜBERNEHMEN.

Technische Daten

Auflösung	ZRD-C12A/ZRD-B12A: H 480 Bildpunkte × V 270 Zeilen ZRD-C15A/ZRD-B15A: H 384 Bildpunkte × V 216 Zeilen
LED-Pixelgröße	ZRD-C12A/ZRD-B12A: 1,2 mm ZRD-C15A/ZRD-B15A: 1,5 mm
Abmessungen	608 × 342 × 76 mm (B/H/T)



Gewicht	ca. 9,5 kg
Ein-/Ausgang	Netzeingang (1) Netzausgang (1) Gehäuseeingang (RJ-45) (1) Gehäuseausgang (RJ-45) (1)
Stromversorgung	Eingang: 100 V bis 240 V Wechselstrom, 50/60 Hz, 8,0 A Ausgang: 100 V bis 240 V Wechselstrom, 50/60 Hz, 6,0 A
Betriebsbedingungen	Temperatur 0 °C bis 40 °C Luftfeuchtigkeit 20 % bis 80 % (nicht kondensierend)
Lager- und Transportbedingungen	Temperatur -20 °C bis +60 °C Luftfeuchtigkeit 20 % bis 80 % (nicht kondensierend)
Mitgeliefertes Zubehör	Hebelschloss (4) Vor Verwendung dieses Geräts (1)

Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen, bleiben vorbehalten.

Leggere attentamente questo manuale prima di utilizzare l'unità, e conservarlo per riferimenti futuri.

Quando si utilizza il prodotto, non utilizzarlo per scopi diversi da quelli descritti nel manuale di istruzioni.

AVVERTENZA

Per ridurre il rischio di incendi o scosse elettriche, non esporre questo apparato alla pioggia o all'umidità.

Per evitare scosse elettriche, non aprire l'involucro. Per l'assistenza rivolgersi unicamente a personale qualificato.

AVVERTENZA

Questo apparato deve essere collegato a terra.

AVVERTENZA

Durante l'installazione dell'apparecchio, incorporare un dispositivo di scollegamento prontamente accessibile nel cablaggio fisso, oppure collegare la spina di alimentazione ad una presa di corrente facilmente accessibile vicina all'apparecchio. Qualora si verifichi un guasto durante il funzionamento dell'apparecchio, azionare il dispositivo di scollegamento in modo che interrompa il flusso di corrente oppure scollegare la spina di alimentazione.

ATTENZIONE

Per ragioni di sicurezza, non collegare alla porta indicata di seguito un connettore di cablaggio di dispositivi periferici su cui potrebbe essere presente una tensione eccessiva:

- Connettore di ingresso del cabinet (RJ-45)
- Connettore di uscita del cabinet (RJ-45)

AVVERTENZA

1. Utilizzare il cavo di alimentazione (a 3 conduttori) / connettore per l'apparecchio / spina con contatti di messa a terra approvato e conforme alle normative sulla sicurezza in vigore nel paese o nella regione geografica di utilizzo.
2. Utilizzare il cavo di alimentazione (a 3 conduttori) / connettore per l'apparecchio / spina adatto alle caratteristiche di tensione e corrente della rete elettrica.

In caso di domande relative all'uso del cavo di alimentazione / connettore per l'apparecchio / spina di cui sopra, rivolgersi a personale qualificato.

IMPORTANTE

La targhetta di identificazione dell'apparecchio è situata nella posizione indicata di seguito:

- Parte posteriore

Tutti i cavi di interfaccia utilizzati per la connessione dell'apparecchio a dispositivi periferici devono essere di tipo schermato per soddisfare le normative sulla compatibilità elettromagnetica (EMC) e per evitare funzionamenti indesiderati dovuti alle emissioni in radiofrequenza. Quando sono forniti cavi, essi dovranno essere utilizzati per lo scopo previsto.

AVVERTENZA

L'utilizzo di questo apparecchio in un ambiente residenziale potrebbe causare interferenze radio.

Per i clienti in Europa

L'apparecchio non deve essere utilizzato in aree residenziali.



Questo simbolo ha lo scopo di segnalare all'utente la presenza di importanti istruzioni relative all'uso e alla manutenzione del prodotto nella documentazione che lo accompagna.

Questo apparecchio non è idoneo per l'uso in ambienti in cui possono essere presenti bambini.

Precauzioni

Condensa

Qualora l'unità venga spostata rapidamente da un ambiente freddo a uno caldo, oppure se la temperatura ambiente dovesse aumentare improvvisamente, è possibile che si formi umidità sulle superfici esterne dell'unità e/o al suo interno. Questo fenomeno è denominato condensazione. In tal caso, spegnere l'unità ed attendere la scomparsa della condensazione prima di riavviarla. L'utilizzo dell'unità mentre è presente condensazione può causare danni all'unità stessa.

Sicurezza

- SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO RISULTANTI DALLA MANCATA IMPLEMENTAZIONE DI MISURE DI PROTEZIONE ADEGUATE SUI DISPOSITIVI DI TRASMISSIONE, DA INEVITABILI DIFFUSIONI DI DATI RISULTANTI DALLE SPECIFICHE TECNICHE DELLA TRASMISSIONE O DA PROBLEMATICHE RELATIVE ALLA SICUREZZA DI QUALSIASI TIPO.
- In base all'ambiente operativo, terze parti non autorizzate alla rete potrebbero essere in grado di accedere all'unità. Quando si collega l'unità alla rete, accertarsi di confermare che la rete è efficacemente protetta.
- L'unità è dotata di una funzione di manutenzione eseguita attraverso una rete. La manutenzione può essere eseguita con il consenso dell'utente.
- Per garantire la protezione, quando si utilizza l'unità collegata alla rete, si consiglia di accedere alla finestra di controllo tramite un browser Web e di modificare le impostazioni della limitazione di accesso rispetto ai valori predefiniti. Inoltre, si consiglia di impostare una password di lunghezza sufficiente e che non possa essere indovinata facilmente da altri, quindi conservarla in maniera sicura.
- Non accedere ad altri siti con il browser Web durante o dopo la determinazione delle impostazioni. Poiché lo stato di accesso rimane nel browser Web, chiudere il browser una volta completate le impostazioni per impedire che terze parti non autorizzate possano utilizzare l'unità o eseguire programmi pericolosi.
- Il collegamento del prodotto a una rete deve essere realizzato mediante un sistema in grado

di fornire funzioni di protezione, ad esempio un router o un firewall. In caso di collegamento senza tale protezione si potrebbero verificare problemi di sicurezza.

Non toccare i bordi affilati a mani nude

Il prodotto è affilato ai bordi e agli angoli della superficie del pannello. Esiste il rischio di lesioni alle mani e anche di danni al prodotto.

Precauzioni quando si guardano e visualizzano immagini 3D

- Utilizzare gli occhiali 3D esclusivamente per guardare immagini in 3D.
- Quando si guardano immagini 3D, è possibile provare sintomi sgradevoli come fatica agli occhi, stanchezza o malessere. Durante la visione di immagini 3D, è raccomandabile effettuare pause regolari. La durata e la frequenza delle pause necessarie dipenderà dal contenuto che si sta visualizzando e dalle condizioni fisiche del soggetto. Se il soggetto che guarda le immagini 3D prova sintomi sgradevoli, deve interrompere la visione delle immagini 3D fino alla scomparsa dei sintomi e consultare un medico se necessario. Ricordarsi che la vista dei bambini (soprattutto al di sotto dei 6 anni di età) è sempre nella fase di sviluppo. Gli adulti devono sorvegliare i bambini per garantire il rispetto delle precauzioni appena elencate. La fatica e gli effetti descritti qui sopra potrebbero essere più acuti se si visiona il contenuto a una distanza più ravvicinata di quella raccomandata. Si consiglia di adottare misure quali tenere in considerazione la durata, il contenuto e gli intervalli del contenuto visionato e l'attivazione di segnali di avvertimento.
- Non adatto alla visione da parte dei bambini senza la supervisione di un adulto.

Precauzioni sull'ambiente quando si visualizzano immagini 3D

Luci lampeggianti o tremolanti con determinati tipi di luci fluorescenti o LED ecc.

Quando l'utente utilizza gli occhiali 3D e guarda immagini in 3D sotto determinati tipi di luci fluorescenti o LED ecc., potrebbe osservare luci lampeggianti o tremolanti.

In una ridotta percentuale di individui, la presenza di queste luci lampeggianti o tremolanti può essere la causa immediata di attacchi epilettici o perdite di coscienza (fotosensibilità).

Se l'utente osserva la presenza di queste luci lampeggianti o tremolanti, deve IMMEDIATAMENTE rimuovere gli occhiali 3D e interrompere la visione delle immagini in 3D. Queste luci tremolanti o lampeggianti possono essere la causa di sintomi o attacchi epilettici non rilevati in precedenza nei soggetti che non hanno mai avuto attacchi o episodi di epilessia in passato.

Se l'utente presenta uno dei sintomi seguenti durante l'utilizzo degli occhiali 3D, deve IMMEDIATAMENTE rimuoverli, interrompere la visione delle immagini in 3D e consultare un medico prima di riprendere la visione: capogiri, visione alterata, spasmi muscolari o oculari, perdita di conoscenza, disorientamento, attacchi, o qualsiasi altro tipo di movimento involontario o convulsione.

Non accendere queste luci (sorgenti luminose) quando si indossano gli occhiali 3D.

Accertarsi di informare di questi effetti la società che effettua le operazioni di installazione e manutenzione.

Precauzioni riguardanti gli effetti sui dispositivi medici

Il cabinet del display utilizza potenti magneti. Ci sono aree in cui la densità del flusso magnetico può raggiungere o superare i 300 mT sulla superficie toccata durante le operazioni di installazione e manutenzione.

Questo può avere effetto sul funzionamento di dispositivi medici quali defibrillatori, pacemaker e valvole di derivazioni programmabili per il trattamento dell'idrocefalo.

Tenere i soggetti che utilizzano tali dispositivi medici lontano dalle aree in cui vengono eseguite le operazioni di installazione e manutenzione o dove vengono conservati i cabinet del display.

Possono anche verificarsi perdite di flusso magnetico dalla superficie di visualizzazione, che potrebbero colpire gli utilizzatori di tali dispositivi medici quando si avvicinano al cabinet del display. Adottare misure quali l'attivazione di segnali di avvertimento a seconda delle condizioni di installazione.

Accertarsi di informare di questi effetti la società che effettua le operazioni di installazione e manutenzione.

Precauzioni relative alla cinetosi visivamente indotta (VIMS) e instabilità posturale

A seconda del contenuto visualizzato, delle dimensioni del display e della posizione di visualizzazione (distanza), l'utente potrebbe provare sintomi di VIMS come instabilità posturale o nausea.

I sintomi di VIMS potrebbero essere più acuti trascorso un po' di tempo piuttosto che durante o immediatamente dopo aver visualizzato il contenuto. Adottare misure quali l'attivazione di segnali di avvertimento.

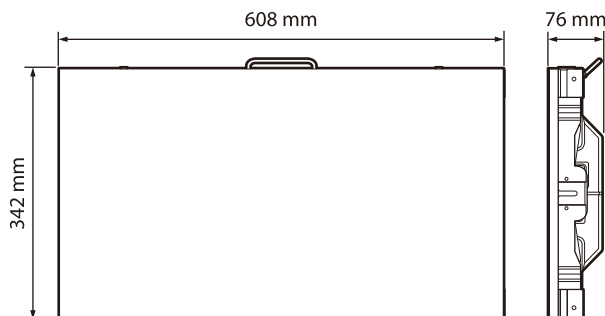
Inoltre, l'instabilità posturale può essere indotta dallo spostamento di una grande porzione dell'immagine in una direzione. Prestare particolare attenzione ai contenuti visualizzati e alla posizione di installazione (direzione) quando si installa il prodotto in un luogo visibile da scale, scale mobili, pianerottoli o altri luoghi pericolosi quando si hanno sintomi di instabilità posturale.

Note

- Verificare sempre che l'apparecchio stia funzionando correttamente prima di usarlo. LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DELLA PERDITA DI PROFITTI ATTUALI O PREVISTI DOVUTA A GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO, SIA DURANTE IL PERIODO DI VALIDITÀ DELLA GARANZIA SIA DOPO LA SCADENZA DELLA GARANZIA, O PER QUALUNQUE ALTRA RAGIONE.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER RICHIESTE O RICORSI DI NESSUN TIPO PRESENTATI DA UTENTI DI QUESTO APPARATO O DA TERZI.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER LA CANCELLAZIONE O LA MANCATA CONTINUAZIONE PER QUALSIASI CAUSA O CIRCOSTANZA DI SERVIZI CORRELATI A QUESTO APPARATO.

Caratteristiche tecniche

Risoluzione	ZRD-C12A/ZRD-B12A: O 480 punti × V 270 linee ZRD-C15A/ZRD-B15A: O 384 punti × V 216 linee
Interasse LED	ZRD-C12A/ZRD-B12A: 1,2 mm ZRD-C15A/ZRD-B15A: 1,5 mm
Dimensioni	608 × 342 × 76 mm (L/A/P)



Peso	Circa 9,5 kg
Ingresso/Uscita	Connettore di ingresso alimentazione CA (1) Connettore di uscita alimentazione CA (1) Connettore di ingresso del cabinet (RJ-45) (1) Connettore di uscita del cabinet (RJ-45) (1)
Alimentazione	Ingresso: 100 VCA fino a 240 VCA, 50/60 Hz, 8,0 A Uscita: 100 VCA fino a 240 VCA, 50/60 Hz, 6,0 A
Condizioni di funzionamento	Temperatura 0°C fino a 40°C Umidità 20% fino a 80% (senza condensa)
Condizioni di deposito e trasporto	Temperatura -20 °C fino a +60 °C Umidità 20% fino a 80% (senza condensa)
Accessori in dotazione	Cam-lock (4) Prima di usare l'apparecchio (1)

Design e caratteristiche tecniche sono soggetti a modifiche senza preavviso.

Cihazı çalıştırmadan önce bu kılavuzu iyice okuyun ve ileride başvurmak için saklayın.

UYARI

Yangın veya elektrik çarpması riskini azaltmak için, bu aparatı yağmur veya neme maruz bırakmayın. Elektrik çarpmasını önlemek için bölmeyi açmayın. Yalnızca yetkili personelin servisine başvurun.

UYARI

Bu aparat topraklanmalıdır.

UYARI

Birimi kurarken, sabit elektrik hattında bulunan, kolayca erişilebilen bir bağlantı kesme cihazı bağlayın ya da fişi birimin yakınında bulunan, kolayca erişilebilir bir prize takın. Birimin işletimi sırasında bir sorun oluşursa güç kaynağını kesmek için bağlantı kesme cihazını çalıştırın ya da fişi çıkarın.

DİKKAT

Güvenlik için, aşağıdaki bağlantı noktasına aşırı voltaj verebileceğinden konektörü çevre aygıtı kablosuna bağlamayın:

- Kabin giriş konektörü (RJ-45)
- Kabin çıkış konektörü (RJ-45)

UYARI

1. Varsa her ülkenin/bölgenin güvenlik kurallarına uyan, onaylanmış Güç Kablosu (3 telli şebeke elektrik kablosu)/Aygıt Konektörü/Toprak kontakları olan fiş kullanın.
2. Uygun derecelendirmelere (Voltaj, Amper) uyan Güç Kablosu (3 telli ana elektrik kablosu)/Aygıt Konektörü/Fiş kullanın.

Yukarıdaki Güç Kablosu/Aygıt Konektörü/Fiş kullanımıyla ilgili sorularınız olursa lütfen yetkili bir servis personeline başvurun.

ÖNEMLİ

İsim levhası ünitenin aşağıdaki kısmında bulunmaktadır:

- Arka

Ekipmanı çevre birimlere bağlamak için kullanılan tüm arabirim kabloları EMC standartlarına uygunluk sağlamak ve yayılan emisyonlar nedeniyle istenmeyen çalışmaları önlemek için blendajlı tip olmalıdır. Kablolar temin edildiğinde bunları her zaman bu amaç doğrultusunda kullanın.

UYARI

Bu ürünün yerleşim yerlerinde çalıştırılması radyo parazitlerine yol açabilir.

Avrupa'daki müşteriler için

Bu aygıt, yerleşim alanında kullanılmamalıdır.



Bu sembol, kullanıcıyı cihazla birlikte sağlanan literatürde önemli işletim ve bakım (servis) talimatlarının yer aldığı konusunda uyardığına yöneliktir.

Bu ekipman, çocukların bulunma olasılığının yüksek olduğu yerlerde kullanım için uygun değildir.

AEEE Yönetmeliğine Uygundur
PCB içermez

Önlemler

Yoğuşma

Ünitenin aniden soğuk bir yerden ılık bir sıcak bir yere alınması ya da ortam sıcaklığının aniden artması durumunda, ünitenin dış yüzeyinde ve/veya ünitenin içinde nem oluşabilir. Bu yoğunlaşma olarak bilinir. Yoğunlaşmanın meydana gelmesi durumunda üniteyi kapatın ve üniteyi çalıştırmadan önce yoğunlaşma geçene kadar bekleyin. Yoğuşma varken ünitenin çalıştırılması üniteye zarar verebilir.

Güvenlik

- SONY; İLETİM ARAÇLARI ÜZERİNDEKİ GÜVENLİK ÖNLEMLERİNE UYGUN YAPILMAYAN UYGULAMA HATASINDAN KAYNAKLI HERHANGİ BİR ZARARDAN, İLETİM ÖZELLİKLERİNDEN YA DA HERHANGİ BİR GÜVENLİK SORUNUNDAN KAYNAKLI ÖNLENEMEZ VERİ SIZINTILARINDAN SORUMLU OLMAYACAKTIR.
- Çalışma ortamına bağlı olarak ağ üzerindeki izinsiz üçüncü kişiler cihaza erişebilir. Cihazı ağa bağlarken mutlaka ağın güvenli şekilde korunduğunu onaylayın.
- Bu üniteye bir ağ üzerinden çalışan bir bakım işlevi vardır. Sizden izin alarak bakım yapılabilir.
- Güvenlik açısından, üniteyi ağa bağlı şekilde kullanırken Kontrol penceresine bir Web tarayıcısı üzerinden erişim sağlanması ve erişim sınırlama ayarlarının varsayılan fabrika değerlerinde bırakılmayıp değiştirilmesi şiddetle tavsiye edilir. Ayrıca, başkaları tarafından tahmin edilmesi zor ve yeterince uzun karakterli dizeye sahip bir şifre belirlemeniz ve güvenli bir şekilde saklamanız önerilir.
- Ayar yaparken veya ayarları tamamladıktan sonra Web tarayıcısında başka web sitelere girmeyin. Oturum açma durumu Web tarayıcısında güncel kaldığından dolayı, izinsiz üçüncü şahısların üniteyi kullanmasını veya zararlı programların çalışmasını önlemek için ayarları tamamladığınızda Web tarayıcısını kapatın.
- Bu ürünü bir ağa bağlarken, yönlendirici veya güvenlik duvarı gibi koruma işlevi sağlayan bir sistem üzerinden bağlayın. Bu tür bir koruma olmadan bağlanırsa, güvenlik sorunları oluşabilir.

Keskin kenarlara çıplak elle dokunmayın

Bu ürünün kenarları ve panel yüzeyinin köşesi keskindir. Bu bölgelere dokunursanız elleriniz yaralanabilir. Bu, ürünün hasar görmesine de neden olabilir.

3D görüntülerin görüntülenmesi ve gösterilmesiyle ilgili önlemler

- 3D gözlükleri 3D görüntüleri izlemek dışında başka amaçlarla kullanmayın.
- 3D görüntüleri izlerken izleyici göz yorgunluğu, halsizlik ve hasta hissetme gibi hoş olmayan semptomlar yaşayabilir. 3D görüntüleri izlerken, düzenli olarak mola verilmesi önerilir. Gerekli molaların uzunluğu ve sıklığı, görüntülenen içeriğe ve izleyicinin fiziksel durumuna bağlı olarak değişecektir. 3D görüntüleri izleyen izleyici hoş olmayan belirtiler yaşarsa, izleyicinin iyileşene kadar 3D görüntü izlemeyi bırakması ve gerekirse bir doktora danışması tavsiye edilir. Çocukların görüş yeteneğinin (özellikle 6 yaşından küçükler) hala gelişim aşamasında olduğunu unutmayın. Yetişkinler yukarıdaki önlemleri takip ettiklerinden emin olmak için çocuklarını gözetim altında bulundurmalıdır. İçerik beklenenden daha yakın bir mesafeden izlenirse yukarıda belirtilen yorgunluk ve diğer etkiler daha şiddetli olabilir. İzlenen içeriğin uzunluğu, içeriği ve aralığı ve uyarı işaretleri koyma gibi önlemler alın.
- Uygun yetişkin gözetimi olmadan çocuklar tarafından izlenmemelidir.

3D görüntülerin görüntülediği çevreyle ilgili önlemler

Bazı floresan veya LED aydınlatma vb. olan yerlerde titreme veya yanıp sönme izleyici 3D gözlük kullanırken ve 3D görüntüleri floresan veya LED aydınlatma vb. olan yerlerde izlerken, titreme veya yanıp sönme gözlenebilir. Bu titreme veya yanıp sönme, bireylerin çok küçük bir yüzdesinde epilepsi nöbetlerine veya göz kararmasına (ışığa duyarlılık) neden olabilir. İzleyici titreme veya yanıp sönme görürse 3D gözlüğü HEMEN çıkarmalı ve 3D görüntü izlemeyi bırakmalıdır.

TR

Bu titreme veya yanıp sönme, daha önce nöbet veya epilepsi geçirmemiş kişilerde önceden algılanmamış epilepsi semptomlarına veya nöbetlerine neden olabilir. İzleyici 3D gözlük kullanırken aşağıdaki sağlık belirtilerinden birini yaşarsa 3D gözlüğü HEMEN çıkarmalı, 3D görüntüleri izlemeyi bırakmalı ve devam etmeden önce bir doktora danışmalıdır: baş dönmesi, görme bozukluğu, göz veya kas seğirmesi, bilinç kaybı, yön belirleme bozukluğu, nöbet veya istemsiz hareket veya havale. 3D gözlükleri kullanırken bu ışıkları (ışık kaynaklarını) açmayın. Montaj veya bakım işini yapacak yükleniciyi bu etkilerden haberdar ettiğinizden emin olun.

Tıbbi cihazlar üzerindeki etkiyle ilgili önlemler

Ekran kabini güçlü mıknatıslar kullanır. Bunlar, montaj veya bakım çalışması sırasında dokunulan yüzeyde manyetik akım yoğunluğunun muhtemelen 300 mT veya daha fazla olduğu bölgelerdir. Bu, defibrilatör, kalp pili ve hidrosefali tedavisi için programlanabilir şant valfleri gibi tıbbi cihazları etkileyebilir. Bu tıbbi cihazların kullanıcılarını montaj ve bakım çalışmasının yapıldığı veya ekran kabinlerinin saklandığı alanlardan uzak tutun. Ayrıca bu tıbbi cihazların kullanıcılarını ekran kabinine yaklaştıklarında etkileyebilecek, görüntüleme yüzeyinden ortaya çıkan manyetik akım yoğunluğu da mevcuttur. Montaj koşullarına bağlı olarak uyarı işaretleri koyma gibi önlemler alın. Montaj veya bakım işini yapacak yükleniciyi bu etkilerden haberdar ettiğinizden emin olun.

Görsel olarak uyarılan hareket hastalığı (GUHH) ve postüral instabilite ile ilgili önlemler

Görüntülenen içerik, ekran boyutu ve görüntüleme konumuna (mesafe) bağlı olarak, izleyici postüral instabilite veya bulantı gibi GUHH belirtileri yaşayabilir. GUHH belirtileri, görüntüleme sırasında veya hemen sonrasında bir süre geçtikten sonra daha şiddetli olabilir. Uyarı işaretleri koyma gibi önlemler alın. Ayrıca, görüntünün geniş kısmında bir yönde hareket postüral instabiliteyi uyarabilir. Ürünü

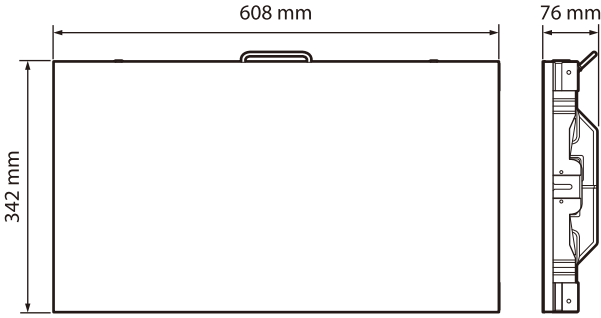
merdiven, asansör, sahanlık veya postür dengesiz olduğunda tehlikeli olduğu varsayılan diğer yerlerden görülebilecek bir konuma kurarken görüntülenen içeriğe ve montaj konumuna (yönüne) özellikle dikkat edin.

Notlar

- Kullanmadan önce ünitenin düzgün çalıştığını daima doğrulayın. SONY, ÜNİTENİN ÇALIŞMAMASI DURUMUNDA ŞİMDİKİ VE GELECEKTEKİ FAYDALARIN KAYBINI TAZMİN ETME VEYA GERİ ÖDEMEYLE SINIRLI OLMAYAN FAKAT BU EYLEMLERİ KAPSAYAN HERHANGİ BİR HASARDAN GARANTİ SÜRESİ DAHİLİNDE VEYA GARANTİ SÜRESİNİN BİTİMİNDEN SONRA HER NE SEBEPLE OLURSA OLSUN SORUMLU OLMAYACAKTIR.
- SONY, BU ÜNİTENİN KULLANICILARI VEYA ÜÇÜNCÜ TARAFLAR TARAFINDAN YAPILAN HİÇBİR İDDİAYA KARŞI SORUMLU OLMAYACAKTIR.
- SONY, HERHANGİ BİR DURUM SEBEBİYLE BU ÜNİTEYE İLİŞKİN HERHANGİ BİR SERVİSİN DURDURULMASI VEYA SONA ERDİRİLMESİ KONULARINDA SORUMLU OLMAYACAKTIR.

Teknik özellikler

Çözünürlük	ZRD-C12A/ZRD-B12A: H 480 nokta × V 270 satır ZRD-C15A/ZRD-B15A: H 384 nokta × V 216 satır
LED piksel aralığı	ZRD-C12A/ZRD-B12A: 1,2 mm ZRD-C15A/ZRD-B15A: 1,5 mm
Boyutlar	608 × 342 × 76 mm (G/Y/D)



Ağırlık	Yakl. 9,5 kg
Giriş/Çıkış	AC güç giriş konektörü (1) AC güç çıkış konektörü (1) Kabin giriş konektörü (RJ-45) (1) Kabin çıkış konektörü (RJ-45) (1)
Güç	Giriş: AC 100 V ila 240 V, 50/60 Hz, 8,0 A Çıkış: AC 100 V ila 240 V, 50/60 Hz, 6,0 A
Çalıştırma koşulları	Sıcaklık 0 °C ila 40 °C Nemlilik %20 ila %80 (yoğuşmasız)
Depolama ve taşıma koşulları	Sıcaklık -20 °C ila +60 °C Nemlilik %20 ila %80 (yoğuşmasız)
Birlikte verilen aksesuarlar	Kamera kilidi (4) Bu Üniteyi Kullanmadan Önce (1)

Tasarım ve özellikler önceden haber verilmeksizin değiştirilebilir.

よくあるお問い合わせはホームページをご利用ください。

<https://www.sony.jp/professional/support/>

お問い合わせは

「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

Printed in Taiwan